

2017年度事業報告書

2017年4月1日から2018年3月31日まで

特定非営利活動法人 共働あるむ

1 事業の成果

(1) 「就労困難な障害者に対して、共に協力して運営し豊かな職業生活をするための福祉的就労の場を提供し、障害福祉の増進を図り、広く公益に寄与すること」とする当法人の「目的」〈定款・第3条〉を達成するために、神奈川県・大和市行政当局のご指導ご協力の下、市内他事業所および神奈川県障害者地域作業所連絡会をはじめ、社会福祉協議会や福祉団体連合会さらに地域の自治会などの諸団体との交流・連携・共同を通して、福祉的就労と障害福祉の一端を担うことができました。

2018年3月31日現在正会員39名、賛助会員87名

(2) 障害福祉サービス事業所あるむは、「自分の力で働いて、お金を得て、生活して行く。そんな当たり前のことを、障がいのある者と障がいのない者が共に力をあわせてやってゆきたい」という理念に賛同し「あるむ」の活動に参加する障がい者を所員とし、所員の援助者として「あるむ」に参加する者を職員として、印刷事業はあらたな製品への取り組みと他の事業は順調に推移いたしました。

(3) 指定障害福祉サービス（就労継続支援B型）事業所への移行から8年が経過し、他サービス利用の退所者、新規入所者もあり、登録者は26名で平均出勤率は約15.6名となっております。印刷事業は売上金額の減少が続いており、新年度ではニーズへの対応と営業戦略が必要です。順調に前進している紙漉作業、新農地で再スタートした農作業は今夏の生産物販売が期待されます。

(4) 東日本大震災の教訓から防災用品を整備し、避難訓練も行っていますが、南海トラフ地震、首都直下地震も予想されるため、引き続き非常時の備えをしています。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 障害福祉サービス事業所あるむの運営に関する事業

- ・内容 就労困難な在宅障害者に対して福祉的就労の場を提供する。
- ・日時 通年
- ・場所 大和市林間2-20-26
- ・従事者人員 5人（常勤職員5）
- ・対象者 就労困難な障害者 20人（定員）／26名（在籍）
- ・支出額 46,270,267円